



同窓会報

NO.21

令和6年
8月発行

発行責任者 小野寺邦芳

岩手県立一関第二高等学校同窓会

(旧一関高女・旧市立女子高・旧一関二高・旧一関農高)

〒021-0041 岩手県一関市赤荻字野中23番地1 一関二高同窓会事務局 印刷所 コンカツ印刷(有)
TEL. 0191-25-2242 FAX. 0191-25-5432 (職員室) URL. <http://sekinidosokai.com/>



マジシャン 瞳 ナナ

皆さんこんにちは。マジシャンの瞳ナナです。魔女として日本全国、海外などでもマジックを披露しています。

小さい頃から人前に出る事が好きで、アイドルを夢みていました。

高校の時はクラス対抗歌合戦があり、1年の時に一人で踊りながら歌ったら好評でグランプリ。2年の時もグランプリ。3年の時は歌合戦ではなく、クラスみんなでコメディ芝居をしましたが、そこでもメインで頑張った思い出があります。生徒会にも入ったり、音楽部の部長をしたり、高校生活を満喫。

ピアノと声楽の先生が今の市長の奥様で、そのご紹介で昭和短期大学声楽科に推薦入学。

短大在学中にステージの仕事をやりたいと思い、たまたま受けたオーディションが今の事務所。マジックショーのダンサーとアシスタントでした。マジックには興味はありませんでしたが、子供から大人、お年寄りまで楽しめて、素晴らしいエンタテインメントだと思いマジシャンとして本格的に修行。とても厳しい師匠で、何度もやめようと



思いましたが私を本物になるように育ててくださいました。そしてラッキーなことに若い女性のマジシャンがマジック界にはいなく、アイドルマジシャンとしてデビューして注目されました。CDも出させていただいたり、たくさんのステージ、ドラマ「相棒」、CM「明星一平ちゃん」に出演。秋篠宮殿下、同妃殿下ご出席パーティーでマジック披露。日本奇術協会理事。

マジックショー出演だけではなく、ディズニーリゾート、宝塚歌劇団、ミュージカルなどのマジック指導もしています。

たくさんの方にマジックを楽しんでいただけるよう、もっと頑張りたいですし、いつか二高でもマジック披露と講演をさせていただきたいです。

NIKO38会 傘寿記念の会

令和6年6月26日

「エッ、喜寿じゃないの」不思議でない程皆さんお元気ですね。

一関第二高校昭和38年卒業生の傘寿（80歳）記念の集いに、遠くは愛知県から北は盛岡・岩泉からも。懐かしい面々27名は会が進行するとともに盛り上がりテーブルを越え旧交を温め、校歌「磐井の川浪花影浮かべて」で閉会しました。そして、宿泊組17名全員がカラオケ店に繰り出し、音のやむことなく思い思いの歌声を響かせました。どこから湧き出るのが躍動感と熱量は、70歳でも通じるほどでした。



一方、日中のロビーでの会話や、忘れる場面なども見受けられ些か80歳にうなずけたかも。

にしてもカラオケでの巧みな歌声や会話の勢いはまだまだ元気な壮年者でした。當に生涯100歳時代到来ですね。

みなさまのご健康とご活躍を念じます。

文責:北畠



ご挨拶

同窓会長 小野寺 邦 芳

同窓会会員の皆様におかれましては、常日頃より同窓会活動にご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルスも完全に無くなっておりませんが、昨年度に引き続き、総会及び懇親会が通常の形での開催となり、役員一同ホッとしているところであります。

今年も無事、総会及び懇親会が盛会裏に終わられましたのは、佐藤校長先生をはじめ先生方及び役員の皆様方のご協力のお蔭と、心より感謝申し上げます。

なかでも当番幹事であります昭和60年卒と平成7年卒の幹事の皆様には、より一層ご尽力いただきまして、厚く御礼申し上げます。

総会前のアトラクションでは、太鼓道場部の演奏と音楽部の歌声に、参加者からは盛大な拍手と感嘆の声が聞かれ、この様な生徒達の活動に対し、今後益々支援していかね

ればとの思いを強くしました。

今年は、総会及び懇親会ともホテル松の薫一関を会場に開催し、令和5年度の事業経過報告及び決算並びに6年度の事業計画及び予算についてご承認をいただきました。

また、役員の改選があり、役員一同連携と協力を合い言葉に、引き続き同窓会の良好な運営を目指して努力することを確認いたしました。

最後に、一関二高と一関農高が統合してから20年が過ぎ、卒業生の総数も3万人を超えている中で、同窓会の活発な活動が求められておりますことから、今後も皆様からのお力添えをいただきながら活動してまいります。

尚、表紙のNIKO38会の皆様から、2年間にわたりご寄付をいただきましたことにご報告とお礼を申し上げます。



ご挨拶

校長 佐藤 禎 信

同窓会の皆さまには、日頃から母校の発展のために、ご支援とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

まずは学校の近況です。201名の新入生を迎え、全校生徒588名で新年度をスタートしております。入学式では、小野寺邦芳同窓会長様をご来賓にお迎えして、新入生を激励していただきました。

少しばかり学校の様子をお伝えします。まずは躍進の部活動について、県高校総体の結果から紹介します。まずは団体。フェンシング部の学校対抗男女アベック優勝、卓球部女子が女子団体優勝、バドミントン女子が第3位、ソフトテニス女子が第3位。フェンシング部男女、卓球部女子がインターハイ出場を決めました。また、個人ではフェンシング部男子2種目で2名が、女子3種目で3名がインターハイ出場。卓球部女子1名が個人シングルスでインターハイ出場。陸上競技部女子1名がやり投げでインターハイ出場。

さらに、文化部等も頑張っております。7月に行われました全国商業高等学校英語スピーチコンテスト岩手県予選では1名がスピーチ部門1位で全国大会に出場。岩手県高

等学校将棋大会に出場した男子生徒1名が個人A級2位となり全国高総文祭に出場します。

いま紹介したものは団体で県3位以上、個人は全国大会出場のものをピックアップしたほんの一部です。本当に生徒はよく頑張ってくれました。詳細につきましては学校のnoteのページで紹介しております。

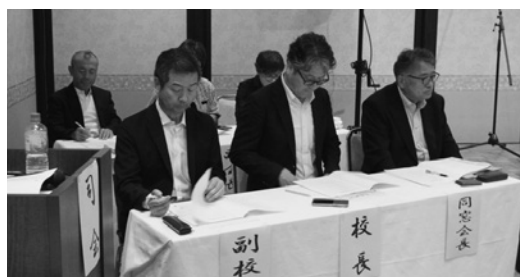
続いて進路概況についてです。この春の卒業生は194名でした。うち171名(88.1%)の生徒が進学。21名(10.8%)の生徒が就職。2名(1%)がその他です。ほとんどの生徒が進学している状況です。進学することがゴールではありません。また、就職してもさらに自らのキャリアを高める工夫を求められる時代となってまいりました。自分の未来をプロデュースする総合学科において学んだことが、卒業後も生きて働くものと信じて指導を続けております。

最後に、長い歴史と伝統あるすばらしい一関二高を今後も長く継続させていくため、私たち教職員も一丸となって頑張っており、同窓会の皆様、どうかこれまで以上に本校の教育活動に対しまして、お力添えとご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和 6 年度 総 会

令和6年度の総会が令和6年6月22日(土)ホテル松の薫一関を会場に63名の参加のもと開催されました。総会の前には恒例の太鼓道場部の迫力ある太鼓の演奏と、音楽部の生徒の清々しい歌声で感動のひと時を過ごしました。総会に先立ち本会員の物故者に黙祷が捧げられ、同窓会長小野寺邦芳氏の挨拶の後、今年度から赴任された学校長の佐藤^{ただのぶ}禎信氏から、活躍する生徒のお話をいただきました。議長選出において高橋^{ひろあき}渉さん(昭和60年卒)と高橋玄明さん(平成7年卒)が選出され議事が進行され

ました。第1号～第4号までの各議案に関して活発な質問もいただき、有意義に進められ、第5号議案の役員の選出についても、3年後に120周年を迎える今後を見据えた選考委員会(案)が発表され、周年行事に精通する、新しい副会長小岩邦弘さん(昭和55年卒)を加えた役員案が承認されました。2年間副会長として同窓会の運営にご尽力いただきました齋藤祐二さん(昭和53年卒)本当にありがとうございました。



同窓会役員

(R6.6)

役職名	氏 名	卒 業
会 長	小野寺 邦 芳	二高S53年卒
副 会 長	須 藤 光 子	二高S47年卒
	伊 藤 晋	二高S54年卒
	※小 岩 邦 弘	二高S55年卒
	桂 田 千枝子	農高S61年卒
監 事	佐 藤 繁	二高S41年卒
	※齋 藤 正 則	二高S54年卒
	小野寺 和 幸	二高S57年卒

※新任

支部役員一覧

役職名	氏 名	卒 業
仙 台 支 部 長	伊 藤 晃	二高S46年卒
仙台支部事務局長	猪 股 恭 四	二高S48年卒
盛 岡 支 部 長	佐々木 克 彦	二高S40年卒
盛岡支部事務局長	阿 部 俊 雄	二高S42年卒
関 東 支 部 長	星 好	二高S38年卒
関東支部事務局長	曾 部 篤 治	二高S44年卒

懇親会の様子

爽やかなメンバーと共に懇親会

総会終了後引き続き同窓会懇親会が、65名の出席をいただいで開催されました。当番幹事の平成7年卒の千葉明朗さんと菅原知子さんが司会を務め、会を大変盛り上げていただきました。

顧問のお二人（槻山隆前会長、鈴木信子前副会長）と盛岡支部から佐々木克彦支部長と阿部俊雄事務局長それに令和6年卒新理事の及川花音さんと小野寺真凜さんのお二人の参加があり、平均年齢が若返った会となりました。

平成7年卒の方の団結力のすごさを見せつけられた懇親会で、刑事コメンテーターでワイドショーに引っ張りだこの佐々木成三さんが副幹事長として出席があり、今話題のリアルゲーム「ケイドロ」の紹介もあり、とてもウイットに富んだ会となりました。

最後は新副会長の小岩邦弘さんによる素晴らしいエールと校歌斉唱で今年の懇親会をしめていただきました。

出席いただいた方、本当にありがとうございました。まだこの会でお会いできていない方も来年（令和7年6月）この時期にお会いしましょう。

同窓会副会長 須藤光子



同級会昭和60年組

農高昭和60年卒は副幹事長の佐藤昌宏さん、千葉正行さん、佐々木正弘さん、阿部哲良さんが参加してくれました。ここ数年農業高校の卒業生参加人数の減少が続いておりましたが、これを機に次年度以降たくさんの卒業生に参加していただけるよう盛り上げていければと思います。

（事務局）



同級会平成7年組

平成7年3月（普通）卒 佐々木 成 三

『皆様、こんにちは。』

令和6年6月22日、ホテル松の薫一関において一関二高令和6年度同窓会が開催されました。

例年当番幹事が持ちまわる二高の同窓会では、私たちの卒業年度の平成7年3月卒業の同級生で当番幹事を務めさせていただきました。昨年からの同級生に声をかけ、20名の同級生を集め、中には30年ぶりに再会した同級生や、初めてお会いした先輩・後輩の皆様と顔を合わせ、同窓会の素晴らしさを改めて感じました。この同窓会に参加し、これまで母校にあまり関心を持たずに過ごしてきたことを少し恥ずかしく感じましたが、同級生と顔を合わせると、30年前の思い出は色褪せることなく、楽しさで心が弾みました。これからは母校の発展を祈り、できる限りの行動をしていきたいと強く感じました。来年以



降の同窓会にも積極的に参加し、皆様との絆を深めていきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。また、今回の同窓会を通じて、改めて母校の素晴らしさを実感しました。皆様と共有した思い出や新たに築いた絆は、私にとって大切な宝物です。これからも母校の発展に貢献し、同窓生としての誇りを持ち続けたいと思います。皆様のご協力とご支援に心から感謝申し上げます。次回の同窓会で再びお会いできることを楽しみにしております。

平成7年3月（農業）卒 吉 田 一 博

『いろいろな折角、いいねえ折角！、じゃあ折角だからこれからも！！』

令和6年6月22日、梅雨の間の晴天の下、一関二高（旧一関農業高校）同窓会総会・懇親会がホテル松の薫一関にて開催されました。今年度は私達平成7年3月卒が当番幹事ということもあり、準備当初は3名でのスタートでしたが、打合せを重ねる毎に『折角だから当日は同級会を企画しよう！』との思いが強くなり、準備段階から当日に至るまで、懐かしい面々との合流を経ながら、企画を進めてきました。その甲斐があつてか同学の出席者は6名となり、高校時代の恩師である鈴木実幸先生にもご臨席いただくことが叶いました。『折角だから恩師に記念品を贈りたい！』と考え、花束と共に先生の御名前と【教え子の、グラスで一杯、胸いっぱい】と刻んだグラスを皆で手渡しできたこと、さらには母校一関農業高校の校歌を会場で聞くことができたことを、とても感慨深く思いました。鈴木先生におかれましては、『折角だから、これで飲む！』とプレゼントしたグラスを早速使ってください皆で乾杯できたこと、また、その飲みっぷりは御年64にはとても見えず、お変わりのない姿を拝見できたことはとてもうれしい思い出となりました。

二次会では同級生が営む【やき鳥道場】へ移り、そこからの参加メンバーと合流して、さらなる盛り上がりを見せましたが、思い出を語っている中でふとよぎった名前に、誰ともなく『折角だから呼んでみよう！』と連絡を取り合い、『折角だから顔出してみた！』と人数が増え、最終的に14名の酒宴と予想もしない人数が集まりました！

思い返してみると、副幹事長の柴田君と準備に尽力してくれた佐藤君からスタートし、総会議長の高橋君、案内発送でお手伝いいただいた齋藤奥様、当日の運営で協力してくれた齋藤君・千葉君・藤井君、二次会の会場を提供してくれた千葉奥様、そして、途中で連絡をとり盛り上がりを倍にしてくれた二次会のヒーロー高橋君と及川



君、それに応じて参加してくれた二人の阿部君、先生の面倒を見てくれた槻山後輩と、誰が欠けてもこの楽しい時間は訪れなかったように思います。同級生っていいものですね。いざ頼りになる上に、話せばネタが尽きませんもの。一緒に過ごす時間経過のなんと早いことか。あっという間に時が過ぎてゆきました。

忘れたころ不意に先生の「終電だから帰る」の声に、千葉君より『折角集まったんだから、灯を絶やさないようにしよう！』と次回の提案がありました。今回参加できなかった皆さんへ、そのうち連絡が行くと思いますので『折角だから次回は参加してみませんか？』先生からも『折角集まった君たちが起爆剤となり、他学科の人も呼べるよう尽力せよ！』と仰せつかっておりますので、ご協力いただければ幸いです。自分も同級会への参加には敷居の高さを意識していましたが、実際参加してみると高校時代に登校しクラス教室に入るのと変わらない雰囲気がありましたので安心してください。千葉常任幹事も決まりましたし、今後開催には事欠かないと思いますので、後は気軽に自分のタイミングで参加してもらえればよいと思います。『折角の同級生なんですから、繋がりを大切にしたい』ですよね。皆さんの『折角だから行ってみようかな！』を心よりお待ちしております。

令和5年度 関東支部 総会・懇親会開催

関東支部 事務局長 曾 部 篤 治
(昭和44年3月普通卒)

令和5年(2023)9月23日、関東支部の総会・懇親会を東京上野不忍湖畔「東天紅上野店」にて開催。

当日総数60人の出席、同窓会より小野寺邦芳会長他4名の役員と学校からは石井美樹子校長先生、事務局の吉田先生、そして特別ゲストに佐藤善仁一関市長が一関より出席賜り、特に、会員で民放TV犯罪コメンテーター解説で活躍の佐々木成三(1995普卒)さんも合流し、それぞれの挨拶にて母校や一関地域の現状報告があり、賑やかな会合でした。

残念ながら、いつも笑顔で出席されておりました方々の中に物故者として報告する会員が増えて参りました。

今後の関東支部存続の為に、会員のご紹介をお願いします。これからも母校・同窓会の発展を関東より支援させて頂きます。

今年度の総会のご案内

関東支部 総会・懇親会

◎日時：6年9月21日(土)
12:00～(受付11:00～)

◎会場：東天紅 上野店 5階「飛鳥の間」
東京都台東区池之端1-4-1 不忍池畔
TEL 03-3822-5111

◎会費：9,000円(当日会場にて承ります)

※令和5・6年3月卒の方は会費無料です。

※令和2～4年3月卒の方は会費半額負担です。

アトラクション：マジシャン「瞳 ナナ」

◎申込締切：令和6年9月2日(月)

◎お問い合わせ・その他

関東支部事務局長 曾 部 篤 治 (S44普卒)
sobetokuji.25@gmail.com



令和5年度 盛岡支部 総会・懇親会開催

盛岡支部 支部長 佐々木 克 彦
(昭和40年3月土木科卒)

標記支部総会・懇親会は10月14日(土)例年通りホテルニューカリーナで開催されました。参加者は総勢30名で支部外からも応援に馳せ参じてくれた若者もありました。

総会には同窓会本部小野寺邦芳会長・母校の石井美樹子学校長のご臨席を賜り、それぞれの現況報告を頂戴致しました。その中で特筆すべきは文化祭で600人の地域市民参加を得、一ノ関駅とのコラボ活動等で地域に寄り添い慕われていることに感銘を受けました。

更に、同窓会報のトップ記事に掲載された「刑事コメンテーター 佐々木成三氏」による後輩達への講演会が予定されていることに期待。また、彼は11月12日「いちのせき大使」に委嘱され任期は24年度末迄で、今後の更なる活躍に夢が膨らむばかりです。

総会では会計処理の一部訂正の後、満場一致で承認されました。総会終了後「卓球と土木」と題して小生が講演、昭和23年高体連が発足、9月19日(日)に記念大会が9種目実施され、その中に卓球競技も加わり7専門部が組織化、戦後の混乱期に青少年の教育の活性化によるスポーツ振興が図られた。関係者に電話取材をし駄弁を奏した。1959年度、藤原幸英(3E)先輩が2年生からシェークハンドのカットマン(裏ソフト+表ツブ高)に変更して卒業生の強力な指導のもと、高総体準優勝で名古屋インターハイ出場の栄冠に輝いた。1961年度岩淵紘雄(3E)先輩が1年から藤原先輩の指導の下、カットマンで高総体準優勝で東北高校選手権・東京インターハイに出場。1972年度菅原陽(3C)先輩がペンドライブマンで高総体準優勝で東北高校選手権・鹿児島インターハイに出場。彼等は全て先輩から後輩への確かな絆の存在が、切磋琢磨し自ら

を鍛え上げた成果であったようです。

土木は「国土を生かす知恵」の必要性を説き、クイズ“開運橋がA弾性理論(安全率 $S=3$) B終局強度理論($S=1.2$)のいずれかで設計された橋を渡りますか?”に対し、小野寺会長がAと答えられ、小生が在職中に仲間と執筆した副教材『いわての土木遺産』を贈呈し終了した。

講演終了後、写真撮影・懇親会と和やかに懇談されたようです。昨年からの在校生が心を込めて生産製造したフランスジャムを参加者に配り好評を得た。

懇親会では短時間で自己紹介や在学当時の思い出等、発信して頂き音楽部の先輩の指導で“旅愁”を合唱、最後は校歌を高らかに斉唱し、来年の再会を誓い散会しました。

今年度の総会のご案内

盛岡支部 総会・懇親会

◎日時：令和6年10月19日(土)
12:00～(受付11:30～)

◎会場：ホテルニューカリーナ
岩手県盛岡市菜園2-3-7
TEL 019-625-2226

◎会費：5,000円(当日会場にて承ります)
※令和5・6年3月卒の方は会費無料です。
※令和2～4年3月卒の方は会費半額負担です。

◎申込締切：令和6年9月23日(月)

◎お問い合わせ・その他
盛岡支部事務局長 阿部 俊雄 (S42普卒)
TEL 019-635-1592



令和5年度仙台支部総会・懇親会開催

仙台支部 事務局長 猪 股 恭 四
(昭和48年3月卒)

令和5年9月30日、コロナ禍による3年間の休会を経て、4年ぶりに仙台駅東口のホテルガーデンパレス仙台において、支部総会、懇親会を開催しました。今回で20回目ということで、できるだけ多くの会員が参加しやすいようにと会費等を工夫し支部会員に案内をしたところ、参加者は前回より多い33名となり、本部学校関係者を含め総勢38名での会となりました。おなじみの先輩方はじめ、うれしいことに初参加の方や新卒者6名の参加があり、例年よりにぎやかな会になりました。総会では、伊藤支部長の挨拶に始まり、須藤副会長からの新卒者への励まし、石井学校長からの後輩たちの学業、野球部や各部活の活躍の報告等があり、頼もしく思いながら聞きました。

総会議案として、役員改選について協議を行い、伊藤善雄支部長、菅原盛喜副支部長、渡辺成子部長が退任され、新たな支部長に伊藤晃さん(昭和46年土木部卒)、副支部長に遠藤一正さん(昭和46年土木部卒)、遊佐貞雄さん(昭和48年普通科卒)、部長に千葉京子さん(昭和48年普通科卒)が承認されました。

いよいよ懇親会。伊藤新支部長の開会挨拶に始まり、阿部敏喜さん(昭和36年土木部卒)の乾杯の発声で歓談がスタート。初参加者や新卒者からの自己紹介等があり、特に新卒者の3年間で在学中は新型コロナ禍の真っ只中を過ごしながらも、部活を頑張った話や今学んでいること等を話してくれました。支部恒例の歳祝い該当者の紹介があり、傘寿(80歳)を筆頭に喜寿(77歳)、古稀(70歳)、還暦(60歳)まで10名の方々に記念品を贈呈しました。プ

レゼンターは新卒者(18歳)。土木科卒有志により「土木科の歌」の初披露があり拍手喝采、卒業以来初めて歌うのでしょうけど、皆さんしっかり歌っていたのにはびっくりです。また、鳴子在住の遊佐さんから提供された鳴子温泉「早稲田の湯」入浴券のじゃんけん勝ち抜きなども行い、大盛り上がりの懇親の時間でした。恒例の昭和39年土木科卒の佐々木義勝さんによる正統の手振りに合わせて校歌を歌い、中締めとして、昭和57年普通科卒の吉田雅仁さんに三本締めで締めていただきました。当日参加できなかった方々から返信ハガキに近況等のコメントを寄せていただいております。ありがとうございました。来年の参加をお待ちしております。

今年度の総会のご案内

仙台支部 総会・懇親会

◎日時：令和6年9月29日(日)
12:00～(受付11:30～)
(集合写真11:50)

◎会場：ホテルガーデンパレス仙台／仙台駅東口
仙台市宮城野区榴岡四丁目1番5号

◎会費：5,000円(当日会場にて承ります)

※令和5・6年3月卒の方は会費無料です。

※令和2～4年3月卒の方は会費半額負担です。

◎申込締切：令和6年9月9日(月)

◎お問い合わせ・その他

仙台支部事務局長 猪俣 恭四 (S48普卒)

仙台支部新支部長 伊藤 晃 (S46土木卒)

TEL 022-379-6414



活躍する二高生

第76回岩手県高等学校総合体育大会 フェンシング競技（インターハイ出場）

学校対抗 男子	優 勝				
女子	優 勝				
男子 エ ペ	優 勝	阿 部 大 雅	第2位	須 藤 諒 雅	
フルーレ	優 勝	阿 部 大 雅	第2位	須 藤 諒 雅	
女子 エ ペ	優 勝	小野寺 里 穂	第2位	小野寺 結 菜	
サーブル	優 勝	八 端 あかね	第2位	小野寺 結 菜	
フルーレ	優 勝	小野寺 里 穂	第2位	小野寺 結 菜	



フェンシング部

第62回東北高等学校フェンシング選手権大会

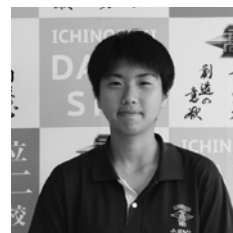
個人対抗男子フルーレ	第3位	阿 部 大 雅	第8位	須 藤 諒 雅	
個人対抗女子サーブル	第3位	八 端 あかね	第6位	小野寺 結 菜	
個人対抗女子フルーレ	第3位	小野寺 結 菜	第5位	小野寺 里 穂	
学校対抗男子	第3位	(阿部大雅、須藤諒雅、佐藤孝彦、菅原幸太、寺澤蒼士)			
学校対抗女子	第2位	(小野寺里穂、小野寺結菜、原田美優、八端あかね、高橋優衣)			



卓球部

第76回岩手県高等学校総合体育大会 卓球競技

団体女子	優 勝	(インターハイ・東北大会出場)			
女子ダブルス	第3位	遠 藤 唯桜花・菅 原 菜乃春	(東北大会出場)		
女子シングルス	準優勝	遠 藤 唯桜花	(インターハイ・東北大会出場)		
		大 山 あ い	(東北大会出場)		



陸上部 小川さくら

第76回岩手県高等学校総合体育大会 陸上競技

女子 やり投	第1位	小 川 さくら
--------	-----	---------

第79回東北高等学校陸上競技大会

女子 やり投	第4位	小 川 さくら (インターハイ出場)
--------	-----	--------------------

第46回岩手県高等学校将棋大会

男子個人A級	第2位	木 村 悠太郎 (全国高総文祭出場)
--------	-----	--------------------

第76回岩手県高等学校総合体育大会 バドミントン競技

学校対抗 女子	第3位	(東北大会出場)			
個人対抗 女子シングルス	第4位	小 岩 花	(東北大会出場)		



将棋 木村悠太郎

第76回岩手県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技

団体戦 女子	第3位
--------	-----

第67回東北高等学校ソフトテニス選手権大会出場

女子個人戦	阿部友菜・岩渕華香
-------	-----------

第76回岩手県高等学校総合体育大会 水泳競技

400m男子個人メドレー	第1位	高 橋 陵 介 (東北大会出場)
200m男子個人メドレー	第2位	高 橋 陵 介 (東北大会出場)
400m女子自由形		佐 藤 柚 香 (東北大会出場)



英語スピーチ 小野寺悠良

令和6年度岩手県商業高等学校英語スピーチコンテスト

スピーチ部門	第1位	小野寺 悠 良 (全国大会出場)
レシテーション部門	第3位	千 葉 英 彗

インタビューボードを寄贈しました

本校から同窓会へ相談のあった、インタビューボード(バックパネル)を今年度4月の常任理事会で承認され、同窓会事業として寄贈しました。スクールカラーのブルーとオレンジを基調にしたデザインで、防炎加工とフレーム折りたたみ+収納ケース付きの仕様です。同窓会事務局の菅原様(コンカツ印刷有限会社)からデザイン費は協賛していただきました。



卒業生の進路 (合格者数)

令和6年4月1日現在

令和5年度 卒業生進路別合格者(延べ人数)

進 学	国公立大学	私立大学	国公立短期大学	私立短期大学
	19	109	4	11
	看護・医療系専門学校		短期大学校	専門学校
就 職	公務員		一般企業	
	15		15	

《進学》

〔国公立大学〕

北海道教育大学釧路校(1)、北海道教育大学函館校(1)、
室蘭工業大学(1)、岩手大学(4)、岩手県立大学(9)、宮城
大学(1)、秋田大学(1)、秋田県立大学(1)

〔私立大学〕

北海学園大学(1)、岩手医科大学(2)、岩手保健医療大
学(4)、盛岡大学(9)、石巻専修大学(1)、尚絅学院大学
(6)、仙台大学(1)、仙台青葉学院大学(4)、仙台白百合女
子大学(1)、東北学院大学(21)、東北工業大学(6)、東北
福祉大学(17)、東北文化学園大学(5)、日赤秋田看護大
学(1)、国際医療福祉大学(1)、白鷗大学(6)、駿河台大
学(2)、日本医療科学大学(1)、跡見学園女子大学(1)、開
智国際大学(1)、淑徳大学(1)、神田外語大学(1)、和洋女
子大学(1)、亜細亜大学(1)、国立音楽大学(1)、拓殖大学
(2)、帝京平成大学(1)、東海大学(1)、東京工科大学(1)、
東京聖栄大学(1)、東京農業大学(1)、日本大学(1)、日本
体育大学(1)、健康科学大学(1)、常葉大学(2)、同志社
大学(1)

〔国公立短期大学〕

岩手県立大学盛岡短期大学(1)、岩手県立大学宮古短期
大学(2)、山形県立米沢女子短期大学(1)

〔私立短期大学〕

修紅短期大学(2)、聖和学園短期大学(3)、仙台青葉学
院短期大学(5)、仙台赤門短期大学(1)

〔看護・医療系専門学校〕

函館看護専門学校(1)、岩手医科大医療専門学校(2)、岩
手県立一関高等看護学院(9)、花巻高等看護専門学校
(3)、水沢学苑看護専門学校(5)、北日本医療福祉専門学
校(1)、大崎市医師会看護(1)、気仙沼市立病院附属看
護専門学校(4)、仙台東州看護専門学校(3)、仙台リハビ
リテーション専門学校(2)、国立仙台病院機構仙台医療

センター附属仙台看護助産学校(1)、東北保健医療専門
学校(3)、獨協医科大学附属看護専門学校(1)、専門学校
日本医科学大学校(1)

〔大学校・短期大学校〕

岩手県立産業技術短期大学校(1)、東北職業能力開発
大学校(1)

〔専門学校〕

盛岡外語観光&ブライダル専門学校(1)、岩手農業大学
校(1)、岩手理美容専門学校(1)、盛岡情報ビジネス&デ
ザイン専門学校(1)、大原ビジネス公務員専門学校盛岡校
(1)、大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校盛岡校
(1)、東北ヘアモード学院(2)、北上コンピュータ・アカ
デミー(2)、専修大学北上福祉教育専門学校(3)、仙台
ECO動物海洋専門学校(1)、仙台医療秘書福祉&IT専
門学校(2)、仙台ウェディング&ブライダル専門学校(3)、
仙台こども専門学校(1)、仙台スイーツ&カフェ専門学
校(1)、仙台スクールオブミュージック&ダンス専門学校
(1)、仙台総合ビジネス公務員専門学校(2)、仙台デザイ
ン&テクノロジー専門学校(2)、仙台ビューティーアート専
門学校(2)、仙台リゾート&スポーツ専門学校(1)、専門
学校デジタルアーツ仙台(3)、東京ITプログラミング&
会計専門学校仙台校(3)、秋田ユアビジネスカレッジ(1)、
KADOKAWAドワンゴ情報工科学院(1)、東京デザイ
ナー学院(1)、東京ビューティーアート専門学校(1)、東
京ベルエポック美容専門学校(1)、武蔵野栄養専門学校
(1)、アップルススポーツカレッジ(1)

《就職》

〔公務員〕

一関市職員(3)、岩手県警(1)、岩手県職員(2)、国家公務
員東北(1)、宮城県職員(1)、警視庁(2)、東京特別区職員
(2)、国家公務員(2)、自衛官候補生(1)

〔一般企業〕

一関信用金庫(2)、インテグラン株式会社岩手工場(1)、
株式会社 岩手銀行(1)、株式会社 菜花堂(1)、川嶋印刷
株式会社(1)、佐藤株式会社一関営業所(1)、社会福祉
法人 衣川会(1)、株式会社 樋口物流サービス(1)、トヨ
タ自動車東日本株式会社(2)、数島製パン株式会社(1)、
株式会社にしけい(1)、株式会社ロピア(1)、東急電鉄株
式会社(1)

令和6年度 一関二高同窓会年間行事計画

令和6年

4月9日(火)	入学式
19日(金)	同窓会会計監査(本校)
23日(火)	同窓会第1回常任理事会(本校) 16名
5月10日(金)	令和6年度同窓会総会・懇親会第1回 当番幹事打ち合わせ会(本校) 10名
15日(水)	開校記念日(創立117年)
17日(金)	令和6年度同窓会総会・懇親会第2回 当番幹事打ち合わせ会(本校) 16名
23日(木)	同窓会理事会(本校)
6月13日(木)	令和6年度同窓会総会・懇親会第3回 当番幹事打ち合わせ会(本校)
22日(土)	同窓会総会・懇親会 (ホテル松の薫一関)
8月下旬	同窓会報No21発行
30日(金)～ 31日(土)	二高祭 (8月30日(金)一関文化センター、 31日(土)本校) ※一般公開日8月31日(土)
9月21日(土)	同窓会関東支部総会・懇親会 (東天紅上野店) 本部・支部事務局情報交換会(同会場)
9月29日(日)	同窓会仙台支部総会・懇親会 (仙台ガーデンパレス)
10月19日(土)	同窓会盛岡支部総会・懇親会 (ホテルニューカーリナ)
11月中旬	同窓会総会・懇親会当番幹事引継会 兼令和7年度同窓会総会・懇親会第1 回当番幹事打ち合わせ会(未定) 令和6年度当番幹事(昭和60年・平成7 年3月卒)・令和7年度当番予定幹事 (昭和61年・平成8年3月卒)

令和7年

2月上旬	同窓会常任理事会(本校)
2月28日(金)	同窓会表彰・入会式
3月1日(土)	卒業式

同窓会の健全な運営および在校生への応援
のため、皆様のご協力をお願いいたします。

——— 寄付受付口座番号 ———

ゆうちょ銀行

口座番号 02220-8-56591

口座名 一関二高同窓会

※振り込みの際は、振込者名と卒業年度を
ご記入ください。

令和7年度 総会・懇親会のご案内

《日 時》 令和7年6月21日(土)

午後2時～

《会 場》 総会・懇親会：ホテル松の薫一関(予定)

【旧ホテルサンルート一関】

《当番幹事》 令和7年度当番幹事

(昭和61年3月卒・平成8年3月卒)

《会 費》 6,000円(予定)

※令和6年・令和7年3月卒の方は会費無料です。

※令和3年～令和5年3月卒の方は会費半額です。

編集後記

毎年悩みどころの表紙をかざっていただく「活躍する同窓生」、今年の魔女マジシャン瞳ナナさんには快くお引き受けくださり感謝に堪えません。昨年の佐々木成三さん共々、人を魅了する天賦の才能とたゆまぬ努力が見事に実を結んだ誇らしい同窓生のお二人。オリンピックイヤーの今年、活躍する二高生諸君の輝かしい未来に思いを馳せ、そしてまだまだお達者な諸先輩方へと世代を超えて架け橋となるような紙面づくりを目指し、瞳さんより少しばかり先輩の魔法使いのおばあさんは愉快的仲間たちと美味しい記事をコトコト煮込んでまいります。来年こそは「あの人!この人!是非オラも。」と、お声がけいただければ幸いです。(大畑)



編集委員

編集委員長	大畑 真寿美
副編集委員長	須藤 光子
編集委員	菅原 隆
〃	槻山 隆幸
〃	佐々木 利恵子
〃	吉田 一博